

# さくらがわ

市議会  
だより



令和4年2月1日



当市ホームページの  
市議会情報ページへ  
アクセスできます。



高久地区の鷺宿<sup>わしじゆく</sup>に鎮座する高久神社は、元は鷺宮<sup>しろうへい</sup>といい、承平2年(932年)、平貞盛<sup>たいらのさだもり</sup>による創建と伝えます。本殿(市指定文化財)は、江戸後期から明治初期の再建で、高久、白井、桜井、真壁の大工や彫物師<sup>ぼりものし</sup>が名を連ねています。数多くの動植物や、各部材で異なる地紋<sup>じもん</sup>など、細部に至る丁寧な彫刻が見事です。また、土台の大きな亀腹石<sup>かめぼらいし</sup>は、石工技術の歴史を考える上でも貴重です。

令和3年度

## 一般会計補正予算を審議

議案審議...②

審議された議案と結果...③

一般質問...④

私のメッセージ...⑧



# 一般議案に対する 議案審議

令和3年第4回定例会は12月7日から10日まで開催され、多岐にわたり審議が行われました。その中から、主な質疑を掲載します。

## 教育委員の任命

**問** 教育委員の選考のルールについて伺う。

一つは、教育関係者だけでなく、民間人を1人はいなければならないとのこととで、それが今までは大和地区の方だったが、今回、真壁地区から選ばれた。今後も順番になるのか。

二つは、今、女性の活躍が求められているが、今では、義務教育関係では、教員の半数は女性である。教育委員も半数は女性を選ぶ時代になっていると考えるが、どのような見解を持っているのか伺う。

**答** 「委員の人数は4人、再任もできる」となっています。現在は、岩瀬地区1、大和地区1、真壁地区2となっています。次に、「委員のうち保護者が含まれるように」となっており、1、2名が妥当とされています。女性の選任については、保護者枠を含めて、委員の半数である「2名が女性」であることが望ましいと考えます。

## 訴えの提起

**問** 議案第88号は、「市営住宅の明け渡し」の訴えである。1点目は、いつ入居して、いくらの滞納家賃があるのか伺う。2点目は、コロナ禍も収束しておらず、収入も不安定な中で、明け渡しを迫るに至った理由を伺う。

**答** 平成24年1月に入居しており、滞納額は、71万3600円になります。2点目の経緯ですが、市では、「コロナ禍により収入が減った場合、減免措置がある」ので、相談していただきたい」と通知したのですが、相談はありませんでした。過去に何度も、督促や納付相談をおこなってきたのですが、

昨年11月以降は納付されず、今年6月を最後に全く応答がなくなりました。令和3年10月に通知書を発送しました。しかし、連絡がないので、民事訴訟を起す以外にないとの結論に至りました。

## 筑波高原キャンプ場 基本構想策定業務

**問** 今回、基本構想を専門業者に委託することだが、市として、このキャンプ場をどのように考えて、委託するのか。もっとキャンプ場として充実したいとか、別のものに利用したいような条件を付けているのか。

また、委託する業者は、どのような実績があるのか伺う。

**答** 滞在型観光の推進を図るため、モンベルグループの(株)ネイチュアエントラープライズに基本構想策定業務の委託を予定しています。この会社は、地域活性化事業コンサルティングや、野外活動施設運営等の事業を行っています。

筑波高原キャンプ場は、筑波山中腹に位置し、自然環境に恵まれています。キャンプ場を整備することにより、魅力ある観光資源として、活用していきたいと考えています。



筑波高原キャンプ場

## 審議された議案と結果 第4回定例会 (12月7日～12月10日)

条例の改正	
押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	可決
国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
人事	
選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	決定
教育委員会委員の任命	同意
監査委員の選任	同意
公平委員会委員の選任	同意
その他	
債権の放棄	可決
訴えの提起	可決
市道路線の廃止	可決
市道路線の認定	可決

補正予算	
令和3年度一般会計補正予算(第9号)	可決
令和3年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決

### 第2回臨時会 (11月2日)

専決処分	
令和3年度一般会計補正予算(第6号)	承認
補正予算	
令和3年度一般会計補正予算(第7号)	可決
その他	
常任委員会委員の選任	決定

### 第3回臨時会 (11月24日)

補正予算	
令和3年度一般会計補正予算(第8号)	可決

### 桜川防災アプリで 市議会の音声を聴取しよう!

年4回(3・6・9・12月)の定例会や臨時会の議会音声は、桜川防災アプリで配信されます。

アプリのダウンロードは  
こちらから



防災アプリでは【ウェブラジオ】から配信されます。

設定手順は「桜川防災アプリ」で検索

### 学校給食試食会を実施

11月29日、12月1日、2日、3日の4日間、桜川市学校給食センターにおいて、議員による学校給食の試食会を行いました。



12月2日の給食(ソフト麺)

## 桜川・筑西に周辺 開発事業の進捗状況



菊池伸浩 議員

### 問

商業施設開発でペロップターのサンヨーホームが撤退した。問題は「開発許可の権利」を、サンヨーホームが持ったままだということだが、その後継業者は決まったのか。また、開発許可の権利はどうなったのか。

### 答

総合戦略部長  
11月30日に「合意解消する旨」を双方で確認し、書面を取り交わし、開発合意が解消されました。また同日に、サンヨーホームから開発許可の「廃止届」が提出されました。今後は、新たな開発業

者の誘致を進めていきます。  
にのみや工務店を中心とした「さくら土地開発合同会社」の事業の進捗状況を伺う。

### 答

総合戦略部長  
宅地開発事業の特例協議が令和3年10月に成立し、これをもって開発許可があつたとみなすことになりました。今後は、「さくら土地開発合同会社」と代行契約を交わし、造成に着手していきま

### 問

ダイヤモンド地所の計画の進捗状況を伺う。

### 答

総合戦略部長  
関係機関と、開発許可に係る協議を進めている状況です。

桜川・筑西に周辺開発事業に投入した金額を伺う。市長選挙では、「総額35億円」との数字のちらしと、「9・6億円」のちらしがでた。市民からは、どちらが正しいのかとの声があった。この機会に説明していただきたい。

### 問

桜川・筑西に周辺開発事業に投入した金額を伺う。市長選挙では、「総額35億円」との数字のちらしと、「9・6億円」のちらしがでた。市民からは、どちらが正しいのかとの声があった。この機会に説明していただきたい。

### 答

総合戦略部長  
7年間の決算総額は24・7億円です。財源の内訳は、合併特例債が20・1億円、社会資本整備総合交付金が0・9億円。一般財源が3・6億円です。合併特例債は70%が交付税措置されるため、その差額6・0億円と一般財源の合計で、9・6億円が実質負担となります。

（大雑把に、億円単位で表記しました）

## 子育てしやすい 桜川市をつくる



飯島洋省 議員

### 問

産婦人科開設誘致の可能性も含めて、市内で安心して子供を産める環境整備への考えについて、市の姿勢、見解を伺う。

### 答

保健福祉部長  
産科など周産期医療を取り巻く状況は、桜川市に限らず、非常に厳しいものとなっているのが実情です。

さくらがわ地域医療センターの設立に当たって、産科設置の可能性を検討しましたが、産科医、小児科医の確保が困難なこと、年間出生数に対する桜川市及び筑西市の地域にお

ける産科クリニックの開設状況等を勘案し、新病院での産科標榜を見送りました。

現在、出産を希望する方が適切な妊娠経過や出産を迎えられるよう、健康推進課の保健師や助産師、筑西保健所管内の産院、筑波大や自治医大と支援体制を構築し、妊産婦の支援を行っています。

電子母子手帳アプリ「さくらっこ」では、オンライン相談や情報発信など、コロナ禍における出産、育児不安にも配慮しています。

その他、特定不妊治療へ助成額や回数、男性不妊の対象の拡大や、妊婦健診の費用助成、新生児への聴覚検査や生後1か月健診の助成の拡充、昨年度から妊

### ため池の整備

### 問

防災重点ため池長寿命化計画において、今のため池の中で廃止する選択肢もあるか考えを伺う。

### 答

経済部長 農村地域防災減災事業におけるため池防災環境整備事業の一環として、農業用途が少なく、地元行政区及び水利組合等の水利権者関係機関等の承諾等が得られたため池については、廃止として防災工事を実施していきたいと考えています。

### その他の質問

- ・加波山市場の課題と今後の取組について
- ・3回目ワクチン接種の取組方針について
- ・環境保全対策会議と対策室の取組について
- ・ため池を活用した水上型太陽光発電の取組

## 新入学児童の ランドセルについて



武井久司 議員

**問** 新入学児童へのランドセルの贈呈は、保護者の金銭的負担の軽減や同じランドセルを使用することによって、差別やいじめ対策になり大変よろこばれている。しかし、時代の経過とともに進化し、色や形も変化している。他市町村の色

の選択、贈呈状況、重さ対策について伺う。

**答** 教育部長 ランドセルの贈呈状況は15市町村で、色を選択できるのは8市町村です。男女別に指定している市町村でも、色の選択をできるよう

な検討しております。市としても選択できる方式の検討をしています。又ランドセルの重さなどを配慮し、家庭で学習しない用具については、学校に置くことを認めています。

## タブレットの管理について

**問** 公立小中学校で使用されているタブレットによる、小中学校での不正アクセスの有無、低学年児童のパスワードの管理状況について伺う。

**答** 教育長 昨年度よりタブレットを活用した授業を実施していますが、外部からの不正アクセスはありません。パスワードの管理は教育委員会が行っており、他人のもの

を推測することは不可能となっております。

## 県道西小埜〜真岡線の整備について

**問** この道路は通勤や輸送用トラック等の往来が激しい路線で、小中学校への通学路になっており、沿線の行政区でもこの道路の整備に高い関心をもっている。そこで整備状況について伺う。

**答** 建設部長 県境付近や西小埜地区等の未整備区間があるため、円滑な交通に支障を来しており、児童生徒の安全確保が出来ない状況です。

未整備区間の整備を県に要望した結果、今年度内に門毛地区の道路改良調査をすることになりました。今後も県に要望を続けてまいります。

厚生労働省は、積極的な勸奨を差し控えられた間に機会を逃した女性が無料で接種できる方針だとマスコミ報道があったが市の対応を伺う。

**答** 保健福祉部長 定期接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回り、厚生労働省の令和3年11月26日の通知をもって接種勧奨差し控えは廃止されたところで、これを受け桜川市は、対象者または保護者に対し、これから予診票の個別送付など接種勧奨を行って参ります。

日本のワクチン使用は2価と4価の2種類で、他に9価ワクチンがあり、男性にも効果があると思われるが伺う。

**答** 保健福祉部長 肛門がん、中咽頭がん、尖圭コンジローマの発症予防に効果があります。男性が接種することで、パートナーへの感染の確率を低くすることが出来ます。

## 谷員・紫尾分館解体工事

**問** 施設の老朽化と利活用の減少で解体されるが今後のスケジュールについて。

**答** 教育部長 撤去等、3か月を見込み、今年度中の完了を目指します。

地区で新たに集会所等を建設する場合の、補助金の申請など助成体制を、積極的に働きかけをお願いする。又、整地後に返還される跡地は、一番奥の土地は進入路が必要になると思うが対応を伺う。

**答** 教育部長 道路の復元については、今後地権者と協議の上、通行に支障がないよう検討してまいります。

**問** 当初の解体金額は谷員と紫尾にかかる費用が一億と高く工事費の削減について伺う。

**答** 教育部長 調整後の積算金額で実施しますので、工事費用を減額できる見込みとなっております。

## その他の質問

- ・予防接種後の相談窓口
- ・健康被害救済制度

定住促進の

支援について



軽部 徹 議員

問

昨年の3月の議会で、定住促進助成金の拡充について、その後の動向を伺う。例えば、大和駅北地区のような新市街地を対象にして、政策的に居住を誘導するため、市内外からの住み替えに助成金を出すような施策を検討していただきたい。

年間約150人なので、定住促進助成金は、市が直面している人口減少に対し、大きな効果のある施策だと考えている。

また、定住促進助成金の拡充をするためには財源が必要になる。それに、合併特例債のまちづくり振興基金を活用することが可能か。その場合、市の一般財源は、事業費に対して、どのぐらいの割合になるのかについても、伺う。

答

建設部長 定住促進助成金の実績については、コロナ禍の影響で、若干の増加傾向になっております。拡充に関しては、現在活用している社会資本整備総合交付金の補助率が減少したこと

※を考慮し、現状維持となっております。

答

総務部長 まちづくり振興基金を、ご提案のような施策に活用するのは、制度的には可能です。財源については、まちづくり振興基金と社会資本整備総合交付金を活用したと仮定すると、事業費に対し、約2割程度が一般財源(補助率約80%)になると見込まれます。

答

市長 市の人口減少に歯止めをかける大変よい施策であると思います。財源があつて補助金も入つて進められるのであれば、ぜひ前向きに、検討を進めていきたいと考えております。

※令和2年度39%から令和3年度以降は19%以内へ減少

その他の質問

・イノシシ猟師の現状と待遇について

人口減少に伴う

移住対策について



萩原剛志 議員

問

桜川市として「お試し移住」を積極的に取り組む考えがあるか。

答

建設部長 当市では、現在、制度がございませんが、茨城県内では6市町がそれに類する事業を行っております。桜川市で実施する場合は、「お試し移住」

事業のための予算確保や、物件の調査などにも必要になると思われる場合があります。今後、県内市町村の動向を見ながら、検討してまいりたいと考えております。

問

自治体が全額負担して実施する場合もあるが、関係人口※を意識し、民間の協力を得て実施する自治体もある。

大は、他地域から移住される方に興味を持っていただける有効な手段と考えております。地域の皆さんが関わることで、地域に興味を持っていただける関係人口となり、本格的な移住へ一歩進むと考慮されます。

例えば、鹿児島県日置市は移住促進を目的に、空き家になつている古民家や武家屋敷などを市が借り上げりフォームし、希望者に貸し出すといった取り組みをしている。運営は、地元のNPO法人や、住民などでつくる任意団体に委託している。

様々な手法を取り入れながら、桜川市に合った「お試し移住」に取り組んでいただきたいと思うが、市の見解を伺う。

答

建設部長 関係人口の創出と拡

※関係人口とは、移住した定住人口や、観光にきた交流人口でもない、地域と多様に関わる人々

その他の質問

・新型コロナウイルスワクチン接種について  
・市内のキャンプ場について

## 農業用水ため池の揚水機修繕について



中田拓也 議員

**問** 多額の更新費用に対して予算が僅かしかなく、追加確保が求められています。今後の措置はどのように行う方針が伺います。

**答** 経済部長 市内水利組合等が施工する修繕経費に対し、規程に基づき、農業基盤改修補助金を交付しています。

ポンプ設備等の標準耐用年数は20年ですが、施設の多くは40年以上が経過しています。これらの修繕は高額で、水利組合等の自己資金だけでは難しいため、

補助金の要望や相談は増加傾向にあります。

今後、財政部門と協議しつつ、予算措置を検討していきます。また、市の補助金で対応が困難な事案が生じた際は、県補助事業を活用して対応していきます。

## 新図書館運営について

**問** 維持管理費用を抑えつつ、利用者を増やす工夫や、元の雇用維持対策、利用者拡大の手法、また蔵書、及びレファレンス機能についての構想を伺います。

**答** 教育部長 建設・維持管理コスト削減の為、図書館、公民館、支所機能を併せた、複合施設として

整備する方針です。基本構想において、快適な読書、学習空間の実現のため、飲食可能スペースの設置を掲げています。優良事例や導入企業の調査等を行い、管理運営手法を検討します。

蔵書数は、電子図書館等の代替機能により、同規模の他自治体と同等の、10万冊程度を目標としています。図書館法で必要と認める職員として、司書及び司書補の確保、資質・能力の向上に留意し、高度かつ専門的なサービスを提供できる管理運営体制を目指していきます。



複合施設構想図

## 友部地区林地開発経過と問題点



林悦子 議員

**問** この問題は、先の市長選の争点の一つで、申請内容が二転三転、計画が不透明であり、そもそも実現性が疑わしい。

**答** 経済部長 令和2年7月に出された森林伐採届は、「畑作農地（イチゴ栽培）及び進入路」との内容です。しかしその後、届出のほぼ二倍の森林が伐採された為、面積の帳尻合わせでなく、正確な全体計画を示すよう、再三再四指導し

ているが、まだ提出されていません。今後の開発予定地は、国定公園内であり、県知事の許可が必要です。それまで、新たな伐採届は受理せず、仮に許可されても、慎重に対応していく方針です。

**答** 建設部長 畑作進入路（伐採した私有地）と市道を併用します。しかし、残土条例手続きもなされないまま、進入路にシキを敷き詰めた為、昨年10月、文書で碎石撤去を指示しました。

また、市道使用に必要な『工事承認申請』は、受理しない旨、伝えました。改善しない場合は、強制力のある撤去命令

行政代執行と、段階を経ていきます。市民生活部長 新たに設置した環境保全対策会議、本年4月に新設する対策室など、関係機関と連携し、監視活動、抑制体制を徹底します。

**問** この事例は、疑わしき開発行為の典型だと感じる。桜川市の面積の殆んどは入り易い低い山々だ。不法投棄や、違法な残土持ち込みには、厳しい対応が必要だ。

現制度では、対応が不十分。法律を補完する、独自の条例制定が必要ではないか。最後に、市長の姿勢を伺う。

**答** 市長 一連の業者の行動に、強い不信感を抱いており、『桜川市には残土条例がある』旨、現地に看板を設置させました。訴訟も辞さず、毅然とした対応をするよう、指示しました。

# 私のメッセージ



鈴木 眞美子さん  
桜川市長方

## 麴こうじの力

寒さも厳しいこの季節になる  
と、麴をつくり、若いお母さん  
達の大豆を大釜で煮て、工房を  
開放しています。何とか次世代  
の食環境を守れないかと思い、  
米の作り出した文化にこだわ  
り、発酵食品、味噌づくりの技  
術を伝えたいと始めた麴づくり  
が思わぬ所で威力を発揮してい  
ます。

このコロナ禍で、麴（発酵食  
品）が腸の免疫力を高めること  
から、マスコミも含め「発酵食  
品」と腸内フローラの話は加速  
して爆発的な麴ブームになっ  
ています。  
かつて、広島、長崎、チエ  
ルノブイリと原発の事故の度に  
味噌が重宝がられた経緯でも  
わかるように、今では福島的事  
故後に取り組んできた福島の子

供達の「保養」活動の一環とし  
て、親子のふれあい体験を兼ね  
た「味噌づくり」は大盛況です。  
子供達は大豆からアツアツの大  
豆を取り出し、美味しそうに  
ほおばります。昨年参加したお  
母さんから、子供達が自分のつ  
くった味噌の味噌汁を毎日三杯  
お代わりして食べていますと言  
う嬉しい報告でした。ご飯を基  
本とした日本型の食生活を毎日  
食べる事が当たり前でなくなっ  
た昨今、私達の体はアトピー性  
皮膚炎、花粉症、添加物や農薬  
による様々な症状、それに加え  
て放射能では、子供達の体は悲  
鳴を上げています。このコロナ  
禍で大量に余った米を無駄にし  
ないためにも麴の文化が根づく  
事を願っています。

## 編集後記

全世界を揺るがしている  
「新型コロナウイルス」が、  
デルタ株で終息するのかと安  
心したのもつかの間、オミク  
ロン株の感染が見つかり、世  
界各地で感染が拡大していま  
す。

国内でもオミクロン株によ  
る感染拡大の第6波が押し寄  
せています。ワクチン効果は  
でてきていますが、闘いはま

だまだ続きそうです。マスク・  
手洗い・消毒や換気などの基  
本的な感染症対策も気を抜け  
ない日々が続いております。

議会としても、イベントの  
開催方法の検討や市民の皆  
様の健康で安心な生活のため  
に、より一層頑張っていく所  
存でございます。今後ともよ  
ろしくお願いします。

武井 久司

## 議会日誌

### 11月

- 2日 文教厚生常任委員会・議会運営委員  
会・議会全員協議会・第2回臨  
時会
- 12日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営  
委員会
- 16日 筑西広域市町村圏事務組合第2回  
定例会
- 22日 総務常任委員会
- 24日 議会運営委員会・議会全員協議会・  
第3回臨時会
- 29日 文教厚生常任委員会

### 12月

- 1日 総務常任委員会・建設経済常任委員  
会
- 2日 議会運営委員会・議会全員協議  
会
- 7~10日 第4回定例会
- 10日 議会広報特別委員会

### 1月

- 14日 議会広報特別委員会

## 議会広報特別委員会

委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司  
委員 林悦子・谷田部由則  
飯島洋省・軽部 徹  
発行責任者 議長 小高 友徳

次の定例会は

**3月1日(火)**

10時開会予定です。

議会の傍聴については、感染  
症対策を実施しております。  
詳細は、ホームページでお知  
らせします。